

子どもたちの思い「今、意識すること、そして期待や希望」

千葉市立花園中学校
校長 三橋 通広

緊急事態宣言が続く中、社会全体がこれまで経験したことのない現実に立ち向かっています。私たち一人一人の適切な判断・行動が求められている状況が続いています。一方で、長期にわたる自粛要請に伴い、疲労、不安、焦燥等が色濃くなってきているのも事実です。特に子どもたちにとって通常の学校生活が開かれないことへの様々なストレスは幾ばくのものかと感じています。

現在、5月末までの休校となっていますが、本校では学年・学級ごとに少人数のグループをつくり登校する日を設定し、子どもたちの生活や学習の様子などを確認したり、個別に面談をする機会を持つことで不安や悩みの共有や改善に向けた相談をしたりする取組を行っています。

登校については、あくまで御家庭の判断で構いませんが、趣旨を御理解の上、可能な限り、御協力をお願いできればと思います。

4月後半の登校日において、子どもたちに「生活状況調査」を実施しました。生活習慣や健康管理、学習の状況について個別に記入しました。概ね子どもたちは、厳しい状況下においても、気持ちを強く持って、頑張ろうとする姿がうかがえました。ありがたいことと同時に御家庭での支援に心より感謝いたします。

その調査項目の中で「現在の状況について、どのようなことを意識して生活することが大切ですか、またこれからの生活にどのような期待や希望を持っていますか。自分の考えや思いを自由に書いてください。」と問いました。以下に、その質問に対する子どもたちの回答の一部を紹介いたします。

【1年生】

○NEWS でみたパチンコ店の話で「緊急事態宣言」が出ているのになぜ行くのか疑問に思いました。一人一人外出を控えることを意識したほうがいいと思いました。これからは、できるだけ感染者が減り、世界中のみんなが笑顔になれるようになってほしいです。

○家族がイライラすると、自分もイライラしてしまうので、深呼吸をしたりベランダに出て気分転換をしたりするようにしている。一日でも早くコロナウイルスがなくなるよう一人一人意識して行動するのが大切だと思う。

○今までこんなことはなかったので一人一人が「不要不急」の外出を控えるなど少しでも協力することが大切だと思う。早く普通の生活を送りたい。



登校日の昇降口の様子です。大型扇風機と消毒用アルコールを設置して迎えました。

- デマに惑わされたりせず、正しい情報に従って生活することが大切だと思う。
- 「3密」を避け、できるだけ外出しないことを一人一人が心がけることが大切だと思います。また、家族との会話を増やし、ストレスを減らすよう心がけます。
- 自分がかからなきゃいいじゃなくて、身の回りの人にも気づかいの心を持って生活することが大切だと思う。
- 私は一度、友達に誘われて遊んでしまったことがあります。遊びから帰ってきた後、家族といろいろと話した結果、それはとても命にかかわるため危ないと改めて思いました。この状況なのに遊ぶことはいけないと思いました。これからは出かけるとき、その先のことをよく考えてから行動することが大切だと思います。また、これから家で過ごすとき、目標をもってそれを達成できるようにしたいです。
- 早くウイルスが収束して中学校で充実した生活を送れるようにしたいです。中学校が再開したら、友達と協力して中学校を楽しみたいです。
- 少くく友達と遊んでよいという甘さに負けないように生活したい。早く休校が終わってほしい、早く学校になじみたい。
- 休校中も学校と同じような勉強を続けて学力が下がらないようにしていくことが大切だと思う。
- これからの生活ではウイルスはまだ収まらずにいると思うので、中学校1年目という大事な期間がなくなったのはとても残念だけど、その期間をこれから大切にしたい。
- あまり外に出ないように注意し、外出した後は、必ず消毒をすることを心掛けている。コロナが落ち着いて学校が始まったら、いろんな友達と早く仲良くなって楽しい1年間にしたい。
- 休校中だからこそ時間がたくさんあるので、苦手な教科を克服する。学校が始まったらみんなで楽しめることがしたいです!!



教室の様子です。まだ学級発表がされていなかった2年生は、男女別に分かれ、それぞれの活動を行いました。

【2年生】

- この世界の一人一人が今世の中が大変な状況だとちゃんと知り、しっかり考えて行動する。この世界の一人一人が意識することで誰かの命が救えると思う。この世の中が安全になったら友達とたくさん遊びたい。
- 一人一人が明るい未来に向けて、ほんの一个月我慢するということが大切だと思う。世界中が共通の敵と戦っているので、収束した後は、戦争や各国でのテロも減ると願っています。



○一人一人が「家から出なかった日」は「コロナ感染者を防いだ日」としてとらえることが私は効果的だと思う。自分は不要不急を控えているつもりだが、周りの人にすごい目で見られたことが何回かあった。自分が感染していないから出る、じゃなくて自分も一人の感染者だと思って生活することは大事だと思う。コロナが収束して、ある程度ことが収まったら、無事、来年オリンピックを開催して観光客などで日本の活性化を期待したい。

○本来なら学校があるということを考え、自分のできる勉強、復習・予習をすることが大切だと思う。学校には行けないけれど、この休校期間中だからできることもあるから前向きに生活していきたい。

○自分にもかかわっている問題だと思って、あまり外に出ないようにすることと、外に出て帰ってきたときは手洗い、うがいをすることを意識して生活することが大切だと思う。今回のことで、当たり前がどれだけ大切かを知ったから、これからは当たり前のことをもっとよりよくできると思う。

○本当だったら今頃新しいクラスの人々と楽しく過ごせているんだろうと思うと寂しいです。今の状況がよくなったら部活などでストレスを発散したいです。また、今友達と話せない分、これからたくさん話せたらよいなと思います。

○この先のことについては希望を持っているつもりです。こんな長い休みはめったにないと思うので、自分と向き合えるいい機会だと思っています。自分が自分らしくあることは不要不急ではないと思うので。

○長い休みを利用した生活（2年生の勉強の予習や部屋の模様替え）などをして、ストレスがたまらないようにする。自分が感染源だと疑われないような生活を送る。まだ家から出られる状況ではないから、クラウドファンディングなどを使い生活に困っている人の手助けができるサイトを増やしていき、テレビで発信していけば今後も少しは先が見えるようになると思う。小さい子の遊び場がどんどん減っているから、室内でも楽しめるようなことを考えていくべきだと思う。

○買い物をしに出掛けるのに家族そろって出かけている人がいると聞き、なるべく感染が拡大しないように人数を減らして買い物に出かけるとよいと思った。そのため私の家では、買い物に行くときは母が一人であるべく一つの店で用事を済ませるようにしている。

○自分が感染してしまうということよりも周りに広めてしまうかもというような周りの方々への心遣いが大切だと思う。また、家で過ごす中で一日一日を丁寧に過ごし、この長い期間をうまく活用してもっと自分のできることや知識を増やしていきたいと思う。

○一人一人がこの状況に緊張感を持ち、外出を控えればよいと思う。人の考えは、人によってさまざまにコロナに対しての緊張感も人によって違うから、その改善策については政府が考えてほしいと私は思っている。少なくとも私はコロナに対して強い緊張感を持って行動していると思っている。

【3年生】

○今、人が密集している東京でコロナウイルスの感染者が大勢出ています。ニュースやCMで「3つの密」というものを避けることがよいと言っていて、今ではかなり外出者が減っていると思います。今まで外出などが簡単にできていましたが、このような状況になって外出や学校に行くことができるということがとても幸せなのだと思います。

○自分は安全なところはないと思うようにしています。そう思うと自然とご飯を食べる前とかにも手を

洗うようになりました。テレビでアナウンサーの方が「自分は感染しているというような気持ちで、自分が世界を左右させていると思ったほうが良いと思います」と言っていました。期待や希望はあんまりありませんが、なるべく感染してしまって亡くなられる方が少ない人数であってほしいなというのと、少しでも早く収束してほしいなと思っています。そのためにもやっぱり一人一人の行動が大事だと思います。

○自分が大きくなったとき、「こんな大変なことがあったけれど、乗り切ったんだ」と自信を持てるよう、今意識を高く持って生活したい。

○自分はずっと家で勉強したり、料理を作ったり（手伝いも）しているが、ニュースを見ると県外に行ってサーフィンをしたり、潮干狩りをしたりと自己中心的な人が多くて、これでは感染が収まらないわけだと思っています。また、自粛したくてもできないような仕事（公務員やスーパーの方々）をしている方もいる中で、自粛できる人たちがなぜ、外出したり遊んでばかりいるのか理解できません。

○コロナウイルスの影響で休校している中で、今自分ができることをしっかりと考えながら、行動する必要があると思う。自分の場合はしっかりと勉強を十分な時間して、学習面に力を入れている。

○休校期間中に苦手を無くして、この先の受験に生かしたい。外出しないように、健康を保てるようにしたい。

○たくさん時間があるので、しっかりと勉強や好きなことに時間をかけたい。運動をこまめにして、部活動が始まった時にしっかりと動けるようにしている。

○デマなどに騙されないようにすることが大事だと思う。また、家に引きこもってばかりいると鬱になりやすいので適度な運動や日光を浴びたりすることも大切だと思う。この休みの期間はいろんなことに活用できると思うので普段できないことをしてみたい。

○こんなにも長い間休校になることは初めてで、デメリットばかりを考えてしまっていますが、こんな時だからこそメリットを見つけることが大切だと思い、意識して生活するようにしています。

○とにかくステイホームを意識することが大切だと思う。これから少しずつ回復すると思うけれど、一気にいろいろなことが再開されるとまた感染者が増えそうなので、できる限り少しずつ回復した方がよいと思う。家にいることが多くて自分のやりたいことに没頭できる時間を有効活用できることはよいことだと実感している。

○祖母の家は自分の家の近くにあり、以前は運動がてら、家によく寄っていたが、祖母は持病があるので最近は電話で話したりして距離をとっている。また、あまり外出しなくなったので、家族で何かをする時間が増え、より仲が深まっていると感じる。

○2週間後の未来を変えるのは私たちだと思うので、今は我慢して自粛生活を楽しまたい。

○私は今までの生活では、中学校生活が大変で、あまり家のことを行えていませんでしたが、その活動がなくなった分、家事を率先して行えるようになりました。「今後のため」「家族のため」「自分のため」など人とのつながりを意識して生活することが大切だと思います。また、この休みを機に、新しいことを始められるとよいなと思っています。